

学校だより

NO. 34

H28. 9. 6(火)

(2016年度)



学校教育目標

心身ともに健康で、個性豊かな
実践力のある子どもの育成

めざす 「かしこく」 様々なことに興味・関心を持ち、自ら学び、考え、正しく判断し行動できる子
子ども像 「心豊かに」 自分を大切にするとともに、友だちなど自分以外の人も大切に思い、つながりあって行動する子
 「たくましく」 健康や体力の向上維持に努め、めあてに向かって粘り強くやりぬく子
めざす学校像 子どもが喜んで通う学校、子どもがつながりあって活動する学校、子どもに確かな学力が身につく学校

ホームページ <http://www.ise-mie.ed.jp/~akeno-e/>

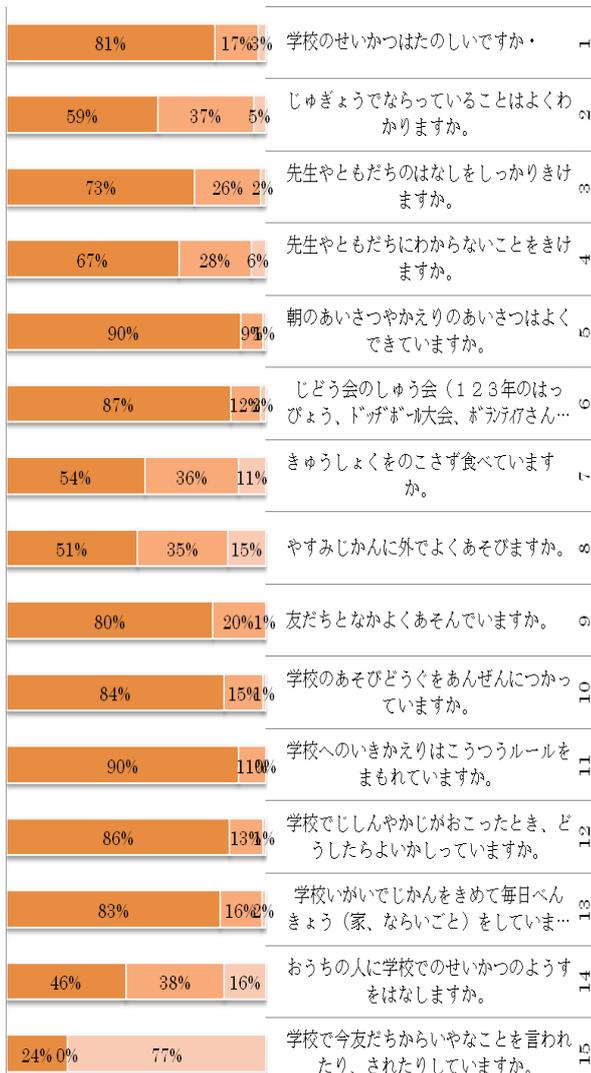
編集・発行 校長 中村幸博

子どもたちの評価から—4～7月の自己評価—

9月からの子どもたちへの指導や学校のさまざまな活動をより良いものにしていくために、今年度も、夏休み前に4月～7月の活動についての評価を実施しました。保護者のみなさんには、ご多忙の折、時間をとっていただきありがとうございます。子どもたちの評価、保護者評価、保護者の方々のさまざまな賛成意見や改善意見と今後の方向を今号よりお知らせします。

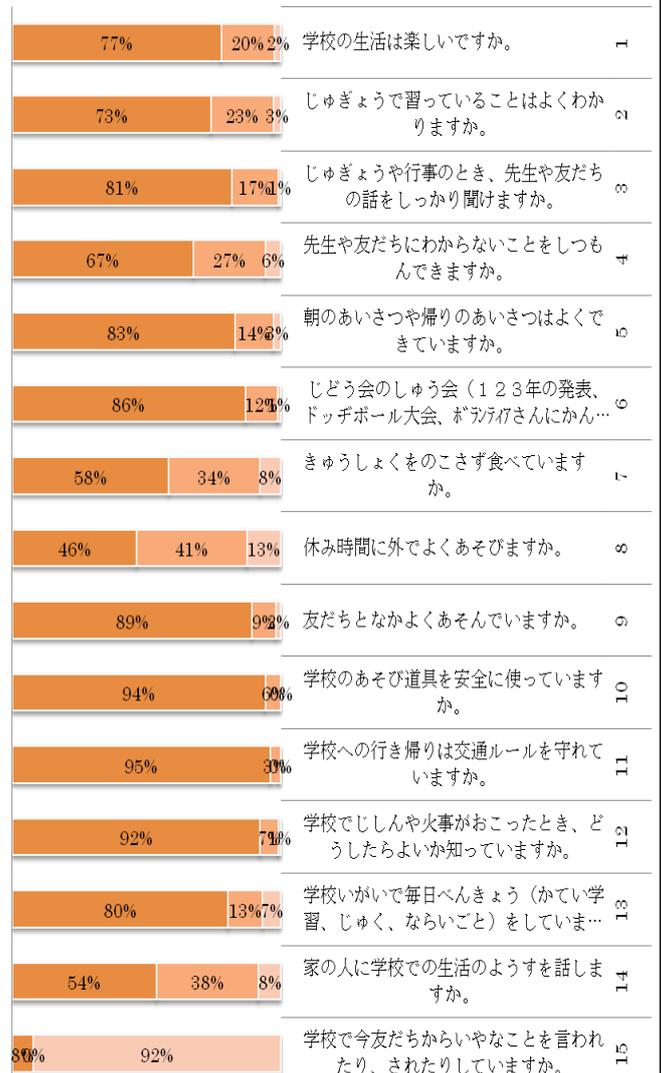
低学年アンケート結果夏休み前

■はい ■まあまあ ■いいえ



中学年アンケート結果夏休み前

■はい ■まあまあ ■いいえ



高学年アンケート結果夏休み前

0% 20% 40% 60% 80% 100%



「1 学校の生活は楽しいですか」は全学年とも「はい」「まあまあ」を合わせると 95%を超える自己評価（低学年 98%、中学年と高学年 97%）となっています。小さなトラブルやいざこざはあるものの、ほとんどの子どもたちが学校生活を楽しみ、学校目標『喜んで通う学校』になっていると考えられます。しかし、この目標はすべての子どもの目標です。わずかながらでも「学校の生活が楽しくない」と思っている子がプラスに思える支え・努力を一層していきたいと考えています。保護者の方々のご協力もよろしくお願いいたします。

問い 2～4、13（高学年は 14）の学習状況のうち「2 授業で習っていることはよく分かりますか」は、昨年夏と比較して、4ポイント減少しました（全体で「はい」67%、昨年 71%）。子どもたちは全体には意欲的かつこつこつと学習に取り組んでいますが、評価に表れなかったのは残念です。9月以降、「今日は〇〇を理解できるようになろう」「□□を…できるようになろう」など目標をより明確にし、その到達・習得を子どもたちに実感できるよう、授業づくりを見直し、子ども一人一人の理解度のアップとともに、聞き合える、話し合える学級づくりに一層取り組み、冬には 70%を超えるようにしていきたいと考えています。

学校生活面や安全面での問い 5～12(13)では、「9 休み時間に外でよく遊びますか」の問いは、高学年に進むほど、戸外で遊ぶ子、室内で遊ぶ子、その中間など答えが分かれる傾向にあり、この割合はこの 3 年間あまり変わっていません。「10 友

だちとなかよく遊んでいますか」には、全体で 99%の子どもが「はい」「まあまあ」と答え、学習面もふくめ、学校目標『子どもがつながって活動する』に近づいていると考えています。

「12 学校への行き帰りは交通ルールを守っていますか」の問いに、全体で「はい」91%「まあまあ」9%となり、この 3 年間でもっとも高い数値が出ました。通学団指導だけでなく、日ごろのご家庭での言葉かけ、指導のおかげだと思っています。引き続きよろしくお願いいたします。

「15 家の人に学校での生活の様子を話しますか」の問いに、どの学年も約 10%前後の子どもが「いいえ」と答えています。保護者評価の結果でも、昨年同様、「話をしてくれない」という割合が少し多いです。性格にもよりますが、子どもたちは、ぜひ、それぞれの家庭で、その日のできごとなどを会話するようになってほしいと願っています。学校でも小さな学級行事など日々行っていますので、ぜひ保護者のみなさんから言葉かけをお願いします。

問い 16 は、現段階でのいじめやトラブルの調査をしたものです。子どもたちが訴えたトラブルや困っていることについては、このアンケートを実施した 7 月第 2 週から夏休みの間に、各担任が指導したり、当事者同士の言い分を聞いたりして解決しました。ささいな子どもたちの変化を見つけ、担任同士で連携し、未然に防ぐような取組もしています。ご家庭でも、お子さんの微妙な変化等に気づかれたときには、遠慮なさらず担任までご連絡をください。現段階では、いじめの事象はなく、全般に子どもたちは友だちや先生と良好な関係だと考えています。9 月以降もご家庭と連携をとりつつ、いじめのない学級学校づくりに取り組みます。